

---

**「第30回地球環境大賞」奨励賞を受賞**  
- 地球環境負荷低減とレジリエントな社会の実現への貢献が評価 -

---

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEiC)(社長:山脇 雅彦)は、会社設立以来取り組んできた「地球環境負荷低減とレジリエントな社会の実現」に向けた様々な企業活動が評価され、今般「第30回地球環境大賞」奨励賞を受賞しました。

地球環境大賞は、「産業の発展と地球環境との共生」をめざし、産業界を対象とする顕彰制度として1992年に創設され、WWF ジャパンの特別協力の下、フジサンケイグループが主催しています。持続可能な社会の実現に寄与する技術・製品開発、環境保全活動・事業の促進、地球環境保全に対する意識の一段の向上を目的としており、これらの分野で顕著な成果をあげた企業などを表彰しています。

TMEiCは、これまで大規模太陽光発電システム及び製造プラント向け電機設備のトップメーカーとして、エネルギー効率や生産性向上、再生可能エネルギーの普及に貢献する製品・システムを提供しており、こうした継続的な環境負荷低減、脱炭素社会実現への取り組みが評価され、今回の受賞となりました。具体的な内容(主要例)は以下の通りです。

- 製造業市場において、エネルギー消費全体の約半分を占めるモータの効率向上に向け、高効率化開発(IE4)に継続的に取り組むとともに、大容量ドライブシステムによるタービン駆動コンプレッサの電化等の新たなソリューションを提案。
- 太陽光発電市場では、2019年に販売開始した世界最高クラスの変換効率を有する新型パワーコンディショナなどにより、2020年にはPV-PCSの累計出荷が30GWを突破し、世界規模で進む再生可能エネルギーの普及に貢献。
- 2020年には、これまで培ってきた個別のエネルギーソリューションノウハウを一元化・統合化し、お客様個々のカーボンニュートラル実現に貢献するトータルソリューションの提供を目指した専任組織=ERS(Energy Resource Solutions)プロジェクトを発足、2050年脱炭素化に向けた具体的な提案活動を開始。

TMEiCは、これからも「産業システムインテグレータとして、お客様との信頼関係を築き、グローバル社会の持続的な発展に貢献する」という企業理念のもと、社会と全てのステークホルダーの皆様とともに、2050年の脱炭素化社会実現に向け、取り組んでまいります。

**第30回**  
**地球環境大賞**  
Since 1992

**報道関係からのお問い合わせ先**

---

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <https://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。